令和８年度　文京区立金富小学校　授業改善推進プラン

第１学年

教科	指導上の成果と課題の分析	授業改善の具体的な方策
国語	【思考・判断・表現】 ・達成率は 74.3%であった。人の話を最後まで目を見て聞き、内容を理解することに課題が見られる。 ・文字をバランスよく書くこと、濁点や半濁点の位置、促音や拗音、「は・を・へ」などを正しく書くことに課題が見られる。	・人の話は、目を見て最後まで聞くことを引き続き指導していく。また、感想を述べたり質問をしたりするときに「何について話しているのか。」から外れないようにすることを指導していく。 ・文字指導については、書写の時間を始め、普段から丁寧に書けるようにする。筆順や位置などを意識して指導していく。 ・「は」「を」「へ」については、教師が述べた文をノートに書いたり、プリント学習をしたり繰り返し行う中で定着させる。また、作文や日記を書くときには、読み返す習慣を身に付けるようにする。
算数	【思考・判断・表現】 達成率は 85.1%であった。10 までの数の理解やたし算、ひき算は概ねできるようになったが、文章を読み、適切な立式をすることに課題が見られる。	意味を考えながら立式できるよう、着目させたい。言葉に印をつけたり、内容を図や絵に表したりする活動を取り入れていく。周りの児童に図や式を用いて説明する場面を取り入れていく。
生活	【思考・判断・表現】 アサガオを育てる学習を通して、様々な観点から細かく観察をすることができるようになった。また、身近な植物や生き物などの自然に気付いたり、実際に各学級でクワガタを飼育して飼育方法を調べたり興味・関心をもって関わったりすることができた。観察において、見つけたことを文や絵で表現することに個人差が大きく出ており、課題である。	・ペアやグループでの学習活動を取り入れ、友達と協力し合いながら学習を深めていくことができるようにする。 ・タブレットパソコンを用いて、写真に直接文字を書き込んだり、学習して分かったことを視覚的にまとめたりし、観察カードの他にも日常的に簡単に記録できる学習方法を取り入れていく。 ・植物や昆虫の育て方について主体的に調べた経験を他教科でも活かし、必要な情報を集められるようにしていく。
音楽	【思考・判断・表現】 音楽に合わせて元気に歌ったり、リズムにのって演奏したりすることに意欲的である。今後は、曲に合った声の大きさで歌ったり、音色に気を付けて楽器の演奏をしたりすることが課題である。	一斉に演奏するだけでなく、少人数グループで演奏することを通し、自分の演奏している音を意識できるようにする。範奏を聴く機会を設け、音のイメージを豊かにしていく。
図画工作	【思考・判断・表現】 クレヨンを使っての絵や、粘土を使っての立体に表す活動など楽しみながら造形に親しむことができた。時間をかけて丁寧につくっていくことや、工夫できることを自ら考えることについて個人差が大きいところが課題である。	・他の児童の作品を見ることで、工夫の仕方などを考えられる機会を設けていく。 ・作品づくりをしていくうえで大切な点については、教員が助言をし、工夫については児童の意見を聞き、全体で共有できるようにしていく。

体育	【思考・判断・表現】 友達の動きや教員の手本を真似しながら、全身を使って、楽しく運動することができた。一つ一つの動きについて、動作の方法を身に付けたり、考えたりしながら体を動かすことが今後の課題である。	・「走る、投げる、跳ぶ」の姿勢や目線、真っ直ぐに走ることなど、ポイントを一つ一つ丁寧に指導し、意識付けをする。 ・ペアやグループで互いに動きを見合い、自分の動きについて振り返ったり、友達のよいところを見付けたりし、動きの幅を広げていく。